

平成29年度 事業計画(総括)

横浜市交通安全協会は、人命尊重を基本とし、交通事故のない安全で快適な社会を目指して設立され、以来横浜市の交通安全に取り組んできました。

本年度についても、公益目的事業である交通安全対策事業に全力で取り組むとともに、収入の確保、業務の効率化及び経費節減に努め、自転車等対策事業及び自動車駐車場等経営事業を実施してまいります。

交通安全対策事業では、横浜市、神奈川県、神奈川県警察、各地区交通安全協会、区役所及びその他の各団体と連携して、「はまっ子交通あんぜん教室」などの事業を推進します。各季交通安全運動や飲酒運転根絶などの年間を通じた交通安全活動事業を行うとともに、交通安全活動に御尽力いただいた方々を表彰するなど、交通安全意識の高揚を図るための活動を行ってまいります。

自転車等対策事業のうち、自転車駐車場の管理運營業務については、平成29年度も引き続き東部区域及び西部区域を受託し運営してまいります。

放置自転車等の移動、保管・返還業務については、公募型指名競争入札の結果、受託できませんでした。

自転車会については、交通事故防止に関する講習会、研修会を開催するとともに、団体自転車保険への加入を積極的に勧め、加入者の増加を図ります。

自動車駐車場等経営事業では、違法駐車を防止し、交通安全を確保することを目的として駐車場を整備し、お客様に安全で快適に利用いただけるよう管理運営を行います。

実施事業

- 1 交通安全対策事業
- 2 自転車等対策事業
- 3 自動車駐車場等経営事業

平成29年度 交通安全対策事業計画

1 事業活動方針

平成28年の横浜市内の交通事故は、発生件数10,081件（前年比316件減）、負傷者数11,802人（同330人減）と16年連続で減少し、亡くなられた方は49人（同23人減）と、横浜市が策定した「第10次横浜市交通安全計画」の目標値55人を下回ることができました。しかし、依然として尊い命が交通事故により失われています。

このような厳しい交通情勢の中、当協会は、人命尊重を活動の基本とし市民の交通安全意識の高揚を図り、交通ルールの遵守と交通マナーの実践を習慣づけるための活動を、横浜市交通安全対策協議会の「平成29年度横浜市交通安全運動実施計画」等を踏まえ、横浜市、神奈川県、神奈川県警察並びに市内各地区交通安全協会など関係機関・団体と連携して、次の事業により推進します。

- (1) 交通安全活動事業
- (2) 広報啓発事業
- (3) 交通安全功労者表彰事業
- (4) 交通安全活動団体への支援事業
- (5) 各種交通安全運動との連携事業

2 事業内容

(1) 交通安全活動事業

子ども、高齢者、自転車に関係する交通事故を防止することを重点に横浜市、神奈川県警察、地区交通安全協会等関係機関・団体と連携して次に掲げる交通安全活動を実施します。

ア 子ども（乳幼児、児童）の交通安全

事業名	実施内容
(ア)はまっ子交通 あんぜん教室	小学生に対し、安全な歩き方や自転車の安全な乗り方などの交通安全教育に、体験型教育（ダミー人形を用いた制動・巻き込み・死角実験）を加えた「はまっ子交通あんぜん教室」を開催します。 なお、長年実験で使用し、老朽化したダミー人形は更新します。 開催数 270回（前年度実績261回）

(イ)チャイルドシート着用教室	<p>交通安全母の会と連携して、保護者に対するチャイルドシートの正しい取付け方の習得と着用の向上を図り、乳幼児の交通事故防止と保護者の交通事故防止意識の高揚を図ります。</p> <p>開催数 85回 (前年度実績78回)</p>
-----------------	--

イ 高齢者の交通安全

事業名	実施内容
(ア)ヨコハマ・シルバー・セーフティスクール	<p>反射材効果体験や高齢歩行者の特徴を認識してもらうなどして、交通安全意識を高める体験実践型及び座学参加型の交通安全教室を開催します。</p> <p>開催数 体験実践型教室 10回 (前年度実績12回) 座学参加型教室 10回 (前年度実績12回)</p>
(イ)ヨコハマ・シルバー・ドライビングスクール	<p>高齢者の身体的特性や高齢ドライバーの交通事故の特徴を踏まえた、安全運転の実技指導教室を市内全域において開催します。</p> <p>開催数 18回 (前年度実績4回)</p>
(ウ)高齢者向けドライブレコーダーモニタリング事業	<p>各地区交通安全協会と連携して、高齢ドライバーを対象にドライブレコーダーを用いて運転状況を記録・分析し、その分析結果を運転者へフィードバックするモニタリング事業を実施します。</p> <p>実施数 12地区60人 (新規事業)</p>

ウ 自転車の交通安全

事業名	実施内容
自転車交通安全教室	<p>小学生から高齢者までの幅広い年代を対象として、自転車の安全な乗り方や基本的な交通ルール習得のための教室を開催します。</p> <p>開催数 40回 (前年度実績34回)</p>

エ 二輪車の交通安全

事業名	実施内容
二輪車交通安全教室	<p>二輪車の安全な乗り方や安全運転を身につけるための教室を開催します。</p> <p>開催数 5回（前年度実績3回）</p>

オ 地域住民を対象とした各種交通安全活動

事業名	実施内容
(ア)地域に密着した交通安全活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 三世代交通安全教室 ・ 児童・生徒等を対象とした交通安全教室 ・ 区民まつりなどにおける交通安全の普及啓発活動 <p>開催数 20回（前年度実績17回）</p>
(イ)地域指定特別対策	<p>神奈川県交通安全対策協議会から、自転車交通事故多発地域及び高齢者交通事故多発地域に指定された区に対し、横浜市、警察署、地区交通安全協会などと連携し、広報啓発活動等の事故防止対策を推進します。</p> <p>(平成28年度指定区域)</p> <p>自転車事故多発地域 市内4区域指定 高齢者事故多発地域 市内3区域指定</p>

カ 交通安全教育指導者研修

事業名	実施内容
交通安全教育指導者研修	<p>交通安全教育指導者の知識、スキルの向上を目的とした交通安全教育指導者研修を実施します。</p> <p>開催数 1回</p>

(2) 広報啓発事業

新入学児童への交通安全教材の配付や自転車駐車場における安全運転・事故防止キャンペーンなどを推進します。

事業名	実施内容
(ア)新入学児童への交通安全教材の配付	新入学児童の交通安全教育に役立てるため、基本的な交通ルールなどを分かりやすく記載した交通安全教育用冊子を作成し、市内全小学校の新入学児童全員に配付します。(35,000部)
(イ)自転車駐車場等を拠点とする交通安全活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各季の交通安全運動及び強化月間における広報啓発活動 ・ 自転車マナーアップキャンペーン ・ 自動車駐車場利用者に対する全席シートベルト着用キャンペーン ・ 自転車駐車場等の職員に対する交通安全教育 ・ 自転車駐車場における自転車安全点検の実施
(ウ)各種交通安全広報活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各季の交通安全運動・強化月間における広報 ・ 協会ホームページによる広報の充実 ・ 区民まつりなどにおける広報 ・ 神奈川新聞による広報 ・ 地域、団体の広報啓発活動に対する機材の貸し出し等の支援
(エ)横浜市と連携した広報啓発活動	自転車による交通事故を防止するため、交通安全啓発キャンペーンなど、基本的な交通ルールや安全な乗り方の広報啓発活動を横浜市と連携して実施します。
(オ)交通安全教育	民間企業等の研修に講師を派遣し、交通安全講話を実施して受講者の交通安全意識の高揚を図ります。
(カ)学生ボランティアと連携した広報啓発活動	新たな試みとして、学生ボランティア等の若い世代に対し、交通安全の知識を伝えるとともに、連携して広報啓発活動を推進し、更なる活性化を図ります。(新規事業)

(3) 交通安全功労者表彰事業

市内の各地域において、交通安全活動に積極的に取り組んで功労のある個人、団体及び優良運転者を表彰します。

- ・個人 地区交通安全協会の役員等で、交通安全活動の推進に功労がある個人
- ・団体 地域において交通安全活動を積極的に推進している団体
- ・優良運転者 無事故無違反で他の模範と認められる優良運転者

○ 表彰式 平成 29 年 10 月下旬

(4) 交通安全活動団体への支援事業

地域・職域単位で交通事故防止活動を行っている交通安全関係団体への支援や、交通安全コンクールへの協賛等を行います。

- 横浜市内各地区交通安全協会が実施する事業への支援
- 横浜市交通安全母の会連合会への支援
- 「交通安全こども・高齢者自転車神奈川県大会」参加協会への支援並びに当協会会長賞の授与
- 「セーフティ・チャレンジ・かながわ」への協賛

(5) 各種交通安全運動との連携事業

「安全は心と時間のゆとりから」を年間スローガンに、次に掲げる各季の運動、強化月間及び横浜市交通安全対策協議会等主唱の年間運動にあわせて、横浜市、神奈川県警察、地区交通安全協会等関係機関・団体と連携して交通安全運動を推進します。

ア 各季の運動

名 称	実 施 期 間
春の全国交通安全運動 交通事故死ゼロを目指す日	4月6日(木)～4月15日(土) 4月10日(月)
夏の交通事故防止運動	7月11日(火)～7月20日(木)
秋の全国交通安全運動 交通事故死ゼロを目指す日	9月21日(木)～9月30日(土) 9月30日(土)
年末の交通事故防止運動	12月11日(月)～12月20日(水)

イ 強化月間

名 称	実 施 期 間
九都県市一斉 自転車マナーアップ強化月間	5月1日(月)～5月31日(水)
二輪車交通事故防止強化月間 暴走族追放強化月間	6月1日(木)～6月30日(金)
違法駐車及び放置自転車・ バイククリーンキャンペーン	10月1日(日)～10月31日(火)
飲酒運転根絶強化月間	12月1日(金)～12月31日(日)

ウ 横浜市交通安全対策協議会の安全運動実施計画

名 称	内 容
年間を通じて実施する取組	<ul style="list-style-type: none"> 子どもと高齢者の交通事故防止運動 自転車・二輪車の交通事故防止 交通安全ひとこえ運動
特別対策	<ul style="list-style-type: none"> 自転車交通事故多発地域指定 高齢者交通事故多発地域指定 横浜エリアゼロ対策

エ 交通安全の日

名 称	実 施 日
県民交通安全の日	毎月1日
高齢者交通安全の日	毎月15日
シートベルトの日	4月10日

オ 神奈川県交通安全対策協議会等の安全運動実施計画

名 称	内 容
神奈川県交通安全対策協議会 主唱の年間運動	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全ひとこえ運動 自転車マナーアップ運動 高齢者交通事故防止運動 二輪車交通事故防止運動 暴走族追放運動 違法駐車追放運動 飲酒運転根絶運動
特別対策等	<ul style="list-style-type: none"> 交通事故防止特別対策 自転車交通事故防止対策 高齢者交通事故防止対策 飲酒運転根絶対策
神奈川県交通安全協会主唱の運動	<ul style="list-style-type: none"> ハンドルキーパー運動かながわ

平成29年度 自転車等対策事業計画

1 事業活動方針

『横浜市自転車等の放置防止に関する条例』に基づく市営自転車駐車場の管理運営業務を横浜市から受託し、駅前広場や周辺の道路における歩行者の安全を確保するとともに、街の美観の保持に寄与します。今後とも、お客様の立場に立ち、効率的な管理運営を行います。

また、自転車駐車場を地域における「交通安全活動の拠点」として位置付け、交通事故防止運動を実施するとともに、より充実した交通安全活動を推進します。

自転車会については、自転車の交通安全を推進して交通事故を防止し、自転車の安全利用の実現に寄与するという設置目的のもと、講習会や研修会を開催するとともに、団体自転車保険への加入を積極的に勧め、加入者の増加を図ります。

放置自転車等の移動、保管・返還業務については、公募型指名競争入札の結果、落札することができませんでしたが、引き続き次年度の受託に向けて検討します。

2 事業内容

(1) 自転車駐車場の管理運営

お客様の安全・安心・満足を基本とした自転車駐車場の管理運営を引き続き行うとともに、効率の良い自転車駐車場運営を目指します。

ア 管理運営体制

お客様の円滑な受付や場内誘導のため、各自転車駐車場の利用状況や立地に応じて整理員を配置し、現場と本部の双方向の緊密な連絡調整を行って、効率的な管理を行います。

- ・ 自転車駐車場数（市内10区） 収容台数計 48,642台

整理員常駐	73か所	整理員	283名
整理員巡回派遣	55か所	補助整理員	約85名
合計	128か所	合計	約368名

- ・ 「自転車駐車場連絡調整会議」及び「場長会議」の開催
- ・ 各種業務処理、金銭の取扱い等に関する定期監査の実施
- ・ 本部指導員の現場巡回

イ お客様サービス向上への取組

お客様サービスの向上のために、次の取組を行います。

- ・ 整理員によるこまめな車両整理や日常清掃、場内の美化の推進
- ・ 老朽化した設備の更新
- ・ 「お客様満足度調査」やご意見箱、ホームページを通じて寄せられたお客様の声の活用
- ・ 「ミステリーショッパー調査」の実施
- ・ 優良整理員及び自転車駐車場の表彰
- ・ 「サービス向上委員会」の開催
- ・ 各種研修等の実施

形態	内容
個別研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新採用時研修 ・ 正規整理員移行時研修 ・ フォローアップ研修 ・ 新場長研修 ・ 防災訓練（大規模自転車駐車場）
集合研修（合同）※	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会長講話 ・ 接遇研修 ・ 人権研修 ・ 個人情報保護研修 ・ コンプライアンス研修
集合研修（自転車駐車場）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康管理研修（場長）

※自動車駐車場整理員・本部職員と合同で実施

ウ 経費節減への取組

運営経費の一層の削減を図るため、次の取組を推進します。

- ・ 券売機等による駐車場運営の効率化
- ・ 利用状況に応じた配置人員の見直し
- ・ LED照明をはじめとする省電力機器の導入
- ・ 新電力への契約切り替えによる電気料金の節減
- ・ 被服や消耗品類等の再利用
- ・ 携帯電話メールや配送便の活用による通信費等の削減等

エ 交通安全活動の拠点としての取組

自転車駐車場を交通安全活動の拠点として位置付け、次の取組を行います。

- ・ 各季の交通事故防止運動にあわせた啓発活動
- ・ 自転車の正しい利用についての啓発活動
- ・ 「自転車安全てんけん」の実施等

オ 地域貢献の取組

防災・防犯に関する取組を実施し、お客様をはじめとした地域の方々にとって安心・安全な駐車場づくりを推進します。

- ・地域防災拠点を記載した「避難MAP」の常備
- ・「こども110番の家」活動

カ 横浜市への対応

横浜市の自転車駐車場整理料収入増加に取り組みます。

- ・各自転車駐車場の利用状況や収入状況の分析
- ・協会ホームページへの利用料金や利用方法、空き状況等の掲載
- ・時間外入場車両等の未納整理料回収の推進

キ 次年度以降の受託の確保

当年度中に実施が予定されている次年度以降の市営自転車駐車場管理運営業務委託公募に向けて、周到に準備を進め、受託を継続します。

(2) 自転車会事業の実施

ア 自転車の交通安全に関する講習会の開催

自転車の交通安全に対する意識・知識の向上を図るため、会員を対象に無料講習会を開催します。

イ 自転車の交通安全に関する研修会等の情報及び参加機会の提供

市内各地区交通安全協会と連携して、自転車の交通安全に関する研修会・教室に会員の参加枠を確保し、参加機会を会員に提供します。

ウ 自転車保険への加入促進

パンフレットの配付及びホームページの活用等による広報を行い、団体自転車保険加入者の増加を図ります。

(3) 放置自転車等の移動、保管・返還

放置自転車等の移動、保管・返還業務については、次年度の受託に向けて、業務の効率化等について検討します。

自転車駐車場 区別一覽

平成29年4月1日現在

収容台数等	自転車駐車場名	収容台数等	自転車駐車場名	収容台数等	自転車駐車場名	
鶴見区 (14か所) 5,542台	鶴見駅東口第三	中区 (14か所) 3,980台	平沼橋駅	戸塚区 (20か所) 12,191台	二俣川駅第五	
	鶴見駅東口第四		平沼橋駅第二		希望ヶ丘駅北口	
	鶴見駅東口第五		西横浜駅北口		希望ヶ丘駅南口	
	鶴見駅西口		西横浜駅南口		希望ヶ丘駅南口第二	
	鶴見駅西口第二		高島		三ツ境駅北口第三	
	鶴見駅西口第三		高島町駅		戸塚駅東口	
	矢向駅西口		みなとみらい駅		戸塚駅東口第二	
	矢向駅東口		みなとみらい駅第二		戸塚駅東口第三	
	鶴見市場駅東口		石川町駅北口		戸塚駅東口第五	
	鶴見市場駅東口第二		石川町駅北口第二		戸塚駅東口第六	
	鶴見市場駅西口		関内駅		戸塚駅東口第七	
	生麦駅		関内駅第二		戸塚駅東口第八	
	生麦駅西口		関内駅第三		戸塚駅東口第九	
	尻手駅		桜木町駅		戸塚駅西口第五	
神奈川区 (17か所) 4,415台	大口駅西口	保土ヶ谷区 (14か所) 3,430台	桜木町駅第四	栄区 (4か所) 4,026台	戸塚駅西口第十	
	東神奈川駅西口		馬車道駅		戸塚駅西口第十四	
	東神奈川駅西口第二		山手駅		戸塚駅西口第十五	
	東神奈川駅東口		日ノ出町駅		戸塚駅西口第十八	
	新子安駅		伊勢佐木長者町駅		東戸塚駅東口	
	新子安駅第二		伊勢佐木長者町駅第二		東戸塚駅東口第二	
	白楽駅		元町・中華街駅		東戸塚駅東口第三	
	東白楽駅		元町・中華街駅第二		東戸塚駅東口第四	
	片倉町駅		保土ヶ谷駅東口		東戸塚駅西口	
	反町駅		保土ヶ谷駅西口		東戸塚駅西口第二	
	神奈川新町駅		保土ヶ谷駅西口第二		舞岡駅	
	三ツ沢上町駅		保土ヶ谷駅西口第三		泉区 (6か所) 2,815台	本郷台駅
	三ツ沢下町駅		西谷駅北口			大船駅東口第二
	子安駅		西谷駅北口第二			大船駅東口第三
横浜駅西口第七	西谷駅南口	大船駅東口第四				
西区 (21か所) 4,450台	横浜駅西口第九	旭区 (13か所) 4,707台	天王町駅	瀬谷区 (5か所) 3,086台	弥生台駅南口	
	横浜駅西口第十		天王町駅第二		弥生台駅北口	
	横浜駅東口		和田町駅		踊場駅	
	横浜駅東口第二		和田町駅第二		中田駅	
	横浜駅東口第三		和田町駅第三	中田駅第二	合計	立場駅
	横浜駅東口第四		星川駅	瀬谷駅北口		
	横浜駅東口第五		星川駅第二	瀬谷駅北口第五		
	横浜駅西口第三		鶴ヶ峰駅北口	三ツ境駅北口		
	横浜駅西口第四		鶴ヶ峰駅北口第二	三ツ境駅北口第二		
	横浜駅西口第五		鶴ヶ峰駅北口第三	三ツ境駅南口	(128か所) 48,642台	
	横浜駅西口第六		鶴ヶ峰駅北口第四	二俣川駅	合計	
	横浜駅西口第八		鶴ヶ峰駅南口第三	二俣川駅第二		
	横浜駅西口第十一		二俣川駅	二俣川駅第四		
	横浜駅西口第十二		二俣川駅第二			
横浜駅西口第十三	二俣川駅第四					

平成29年度 自動車駐車場等経営事業計画

1 事業活動方針

違法駐車を防止し、交通安全を確保することを目的として、自動車駐車場及び自動二輪車駐車場を経営します。

既設の駐車場については、お客様に安全で快適にご利用いただけるよう管理運営を行います。

既設駐車場の稼働率向上に努め増収を図るとともに、経費の節減に努めます。また、横浜市の用地貸付の公募へ参加するなど、新規駐車場の開設に向けた検討を行います。

2 事業内容

(1) 駐車場の管理運営

21箇所の自動車駐車場及び自動二輪車駐車場を月2回以上巡回し、機器点検、草刈清掃等を行って常に良好な状態を保ち、お客様サービスの向上を図ります。また、野毛山有料駐車場で事故が発生しているため、その原因を分析し、整理員に対する教育内容や業務手順の見直しによる改善策を実施することで、事故の再発防止に努めます。

有人管理の駐車場では、接客や業務遂行能力等の向上を図るため、各種研修を実施し、お客様のより一層の満足に繋がります。

形態	内容
個別研修	<ul style="list-style-type: none">・新採用時研修・正規整理員移行時研修
集合研修（合同）※	<ul style="list-style-type: none">・会長講話・接遇研修・人権研修・個人情報保護研修・コンプライアンス研修
集合研修（自動車駐車場）	<ul style="list-style-type: none">・健康管理研修・交通安全研修・防災訓練

※自転車駐車場整理員・本部職員と合同で実施

(2) 増収対策

ア 既設駐車場の未利用スペース等を再確認し、自動二輪車区画の開設を検討します。

イ 横浜西口自動二輪車駐車場の広報活動を行い、利用率の向上を図ります。

- (3) 新設駐車場の開設の検討
新規駐車場の開設を目指し、民間用地の借受けの検討や高架下等の道路予定区域の有効活用施策への応募を行います。
- (4) 経費節減対策
駐車場の区画ライン・番号の補修は外部委託せず自力で行うなど、経費節減に努めます。
- (5) 調査及び研究
新規駐車場の開設検討及び既設駐車場の収益向上を図るため、土地情報の収集、他の駐車場の稼働状況や料金体系等を調査・研究します。
- (6) 交通安全啓発活動の実施
主に有人管理の野毛山有料駐車場及び野島自動車駐車場を活用して、交通安全の呼びかけ、職員による啓発物品の配付、のぼり旗の設置等の交通安全啓発活動を行うとともに、年間を通じ飲酒運転根絶に向けた啓発活動を進めます。

自動車駐車場一覧

平成29年4月1日現在

No.	名称	所在地	開設年月	面積 (㎡)	駐車台数		月極 時間貸
					自動車	二輪車	
1	西寺尾二丁目自動車駐車場	神奈川区西寺尾2丁目72-6	H. 16. 2	676	21	7	月極
2	野毛山有料駐車場	西区老松町1	H. 6. 2	3,161	110		時間貸
3	横浜西口自動二輪車駐車場	西区北幸二丁目3-4	H. 18. 3	178		44	時間貸
4	阪東橋自動車駐車場	南区二葉町1丁目1番地	H. 2. 7	2,629	89	12	月極
5	東芹が谷自動車駐車場	港南区東芹が谷23-7	H. 7. 4	200	9		月極
6	港南台自動車駐車場	港南区港南台1丁目30	H. 7. 4	342	19		月極
7	桜道自動車駐車場	港南区港南六丁目2333-10外	H. 24. 7	711	20	7	月極
8	二俣川自動車駐車場	旭区さちが丘136-1地先	S. 63. 2	159	14		月極
9	二俣川第二自動車駐車場	旭区さちが丘50	H. 10. 7	237	10		月極
10	森一丁目自動車駐車場	磯子区森1丁目2049番地先	H. 19. 3	438	12	9	月極
11	野島自動車駐車場	金沢区野島町478番地	S. 63. 7	1,204	92		時間貸
12	富岡東自動車駐車場	金沢区富岡東2555-72	H. 15. 10	283	14		月極
13	釜利谷東自動車駐車場	金沢区釜利谷東6-7-20隣	H. 26. 7	248	5		時間貸
14	新横浜自動車駐車場	港北区新横浜二丁目1-1	H. 2. 2	666	22		月極
15	霧が丘自動車駐車場	緑区霧が丘6丁目16	H. 3. 10	879	40		月極
16	美しが丘自動車駐車場	青葉区美しが丘西三丁目100-41	H. 23. 8	138	4	1	月極
					3		時間貸
17	東戸塚自動車駐車場	戸塚区品濃町500-6	H. 11. 11	639	23	3	月極
18	不動坂自動車駐車場	戸塚区柏尾町300番地先	H. 17. 12	148	10		月極
19	戸塚町自動車駐車場	戸塚区戸塚町2120番地先	H. 18. 11	383	11		月極
20	長沼町自動車駐車場	栄区长沼町334番地先	H. 19. 9	305	10		月極
21	長沼町第二自動車駐車場	栄区长沼町725番地先	H. 23. 4	580	19	5	月極
					3		時間貸
小計				14,204	560	88	
合計					648		

H. 29. 1. 18 阪東橋自動車駐車場増設 (月極自動二輪 1台)

H. 29. 3. 31 不動坂自動車駐車場縮小 (自動車△17台)